

寺尾第二地区 社会福祉協議会だより

No.53

発行2024年12月 寺尾第二地区社会福祉協議会 会長 宮野 昌夫

第2回「地域と何ができる会」から

7月19日(金)馬場地域ケアプラザに、馬場小学校の児童や上の宮中学校の生徒、地域から自治会町内会の会長、民生委員・児童委員、主任児童委員、が集まり第2回「地域と何ができる会」が開催されました。

まず、チェックシートを使って、振り返りをし、昨年にごできたこととできなかったことを見つけ、そこからわかることを3グループに分かれて話し合いました。次に、これまでの活動で、改善すべきことを話し合い、「あいさつする」については、活動する場所や部屋に入るときは「こんにちは」など挨拶をすることが決まりました。また、**はな♡そうかフェ**では食器の返却の際に「ありがとう」と声をかけることが決まりました。いまでは多くのお子さんの元気な「あいさつ」が聞けるようになりました。

さらに、昨年できていなかった「地域清掃」に今年度は取り組むことを決めました。その実施の方法や工夫についても話し合いました。

最後に、今後の地域の課題と目標について話し合いました。令和7年度からの『あいねっこの目標』に活かしていきたいと思っています。



L(Let's) C(Clean) T(Tsurumi)!
レッツ クリーン ツルミ!
～中学生と共に取り組む地域清掃活動～

全員に参加賞があります!

日 時	令和6年11月12日(火) 15:00～16:00
集合場所	馬場地域ケアプラザ 玄関前(15:00より開会式)
内 容	地域清掃(地域の複数箇所で行実施) *スタンプラリーをしながら*

ポスターに使われている絵は美術部員さんの作品です

コース 赤門公園
コース 上の宮中学校
コース 北町6丁目ザムエル公園

マップにはそれぞれの
高札の説明も添付しました

LCT!へ

上記の会議を受け、9月・10月の2回、上の宮中学校の福祉委員会(前期・後期の合同)の生徒さんと話し合いをしました。

- ① 清掃プロジェクトの名称を決定
LCT(Let's Clean Tsurumi!)の頭文字)に決定。
*「鶴見」と入れたのは、この活動が鶴見区全体に広まれば・・・という生徒の願いが込められています。
- ② 楽しく取り組むために、スタンプラリーを取り入れる
マップは寺尾第二地区の歴史も知れるように、「寺尾奉行」の高札マップを使うことにする。
- ③ 会の司会や進行は福祉委員が担当する。
- ④ 参加者へのお土産や賞品も生徒の希望を取り入れ、馬場小学校の児童のアイデアでできたパンにする。
*決定したことはすべて実現することができました!



グループに分かれて
話し合う福祉委員



11月12日(火)馬場ケアプラザ前で馬場小学校の児童、上の宮中学校の生徒や地域の方など100名近い参加者がありました。

その後、14グループが3コースに分かれて清掃とスタンプラリーに出発しました。

〈参加者の声〉

- ・みんなで仲良く活動ができました
- ・またやりたいです
- ・地域に貢献できてよかったです
- ・パンが美味しかったです



開会式の様子

福祉保健講座第二講

老いも若きも健康づくり

10月12日(土) 寺尾地区センターの体育室で福祉保健講座第二講「老いも若きも健康づくり」が寺尾地区センター共催で開催されました。第1部は馬場地域ケアプラザの保健師 鶴岡彩弥さんを講師に招き「お口の健康について」講演がありました。第2部は鶴見エイサー潮風の皆さんによる琉球舞踊を觀賞し、その後ご指導をいただきながらエイサーを参加者全員で楽しみました。



保健師
鶴岡彩弥さん



よく噛むことの効果 (ひみこのはがい〜ぜ)

ひ	肥満予防	は	歯の病気予防
み	味覚の発達	が	ガン予防
こ	言葉の発音 しっかり	い	胃腸快調
の	脳の発達	~	
		ぜ	全力投球

こんなにたくさんの
効果があります！

歯周病の合併症

歯周病菌による炎症で生じた毒性物質が歯肉の血管から全身を巡り、心筋梗塞、狭心症、糖尿病、脳梗塞等さまざまな重篤な病気を引き起こす。*歯周菌は万病の元、気をつけましょう！

歯周病と認知症

歯周病菌をマウスに投与すると、免疫細胞が異常に反応し炎症物質を発生させ、βアミロイド(認知症の元となる物質)を作ることが実験でわかっています。



子どもたちは本物の太鼓をたたかせてもらい
皆さんは、スタッフ手作りの太鼓で応援しました



三線に合わせ、優雅な身ごなしの琉球舞踊



お土産は、障がいがある方の就労支援施設「自然館」さんのスノーボールとマドレーヌでした

~参加された方の声~

- ・口腔内の健康を維持することの大切さを学べた
- ・分かりやすい資料と説明だった
- ・定期的な歯科検診の必要性が理解できた
- ・初めて沖縄の民謡・舞踊を見聞きして楽しい時間でした
- ・三線が素敵で癒されました
- ・太鼓の音が迫力があり、のりのりで踊れた
- ・太鼓のリズムが素晴らしく、元気が出た



最後に参加者全員で沖縄民謡を楽しみました

横浜市立ろう特別支援学校に 視察研修に行ってきました・・・

横浜市立ろう特別支援学校に伺い、視察研修をさせていただきました。横浜市で唯一の聴覚障害児の特別支援学校ということで、0歳から18歳までのお子さんが全市から通学されています。この学校の生徒さんが「24時間テレビ」で“イッテ Q!女芸人”さんと高速ダンスに挑戦された様子をご覧になった方も多いと思います。

最近に通級指導教室(地域の小中学校から月に数回通いながら専門的な指導を受けるため)に通っているお子さんが増えています。ろう学校に通うお子さんが減少傾向にあるのは、補聴機器の進化が大きく影響しています。

聴覚障害は外からは分かりづらく誤解されやすいこと、障害が痛切で複雑であることを、かのヘレン・ケラーの書簡を通じて教えていただきました。



横浜市立ろう特別支援学校前にて



熱心にお話しくださる橋高敏也先生

特別支援教育コーディネーターの橋高敏也先生のお話の後、授業の様子を見学させていただきました。特徴的なことは、机の配列が馬蹄形に並べてあることです。それは、互いに口の形が見えやすいように配慮されているからです。聴覚障害は、外からは見えにくく誤解されやすいことを理解して、コミュニケーションの方法を工夫する心遣いが大切であることを学びました。

なにがきこえない？

- ・まわりの音や声
- ・自分の声→自分でどういふ声を出しているのかわからない

聴覚障害に関する誤解

見た目では「きこえない」ということがわからない

- ・・・耳が聞こえないということは・・・より痛切で、より複雑なことです。
- ヘレン・ケラーの書簡より

「聴く」と「聞こえる」

聴覚障害者は、意図して「聴く」ことから情報を得られても、意図せず「聞こえる」ことから情報を得ることは難しいのです。実は、多くの情報は「聞こえる」ことから得ていることが多いのです。

補助的な手段が必要

- ・読話(口の形を読む)
- ・筆談
- ・手話 など

聴覚障害の方とのコミュニケーションの基本

- ① 相手のまえから
- ② 相手の顔(目)を見て
- ③ はっきり口をあけて
- ④ 適度な速さで話す
- ⑤ 適度な声の大きさで

“優良地区社会福祉協議会”として県より表彰されました

神奈川県立音楽堂にて去る11月7日(木)、神奈川県社会福祉大会があり、さまざまな個人・団体の表彰式がありました。その中で、社会福祉活動の実績が特に優良な地区社会福祉協議会として寺尾第二地区社会福祉協議会が選ばれました。当日は県内の優良地区社協を代表し、寺尾第二地区の宮野昌夫会長が壇上にて表彰状を授与されました。

会場では、寺尾第二地区社協会員(民生委員・児童委員)が見守りました。



秋

の生き生きお食事会

春に引き続き、秋のお食事会が開催されました。各グループとも話し合いを重ねて皆様楽しんでいただけるように工夫を凝らしました。今回はどのグループもマジシャンを招いて、笑いの絶えない楽しい時間を過ごしました。スタッフには自治会・町内会の会長、民生委員・児童委員、婦人部や保健活動推進員が加わり、感染症や食中毒にも注意を払って実施しています。

《Bグループ 9月21日》

《Cグループ 10月29日》



いきなり銭形平次現れる！



秋の彩りあふれる松花弁当に舌鼓を打ちました！



マジシャンには出雲会長から花束が！



Restaurant Saseragi Grand Menu

王様ドレッシングのグリーンサラダ

黒毛和牛のゴロゴロ秋野菜たっぷりコク旨ビーフシチュー

フルーツ杏仁豆腐

程の味のロールパン

食後の精選コーヒーor紅茶

～スタッフの思いを添えて～



お食事の間は、ピアノの生演奏が流れ、レストラン気分を満喫しました！！

《Aグループ 11月29日》



飛び入りで、齋藤会長自らアシスタントをかって出られました



豚汁の香りが食欲をそそりました！



予告

福祉保健講座第三講

今から始める食習慣 一食で育む親子の絆

今年も幼少期の食習慣を学ぶ講座を開催します。心と体に栄養たっぷりのおいしいレシピや、好き嫌い対策のアイデア等、地域のヘルスマイトさんにお話しして頂きます。

日時 令和7年3月6日(木) 10:00～11:30

場所 馬場地域ケアプラザ 2階 多目的ホール

申込制(参加費無料) キッズスペース有り

※詳しくは後日掲示版ポスターをご覧ください

お話の後は、ヘルスマイトさんおすすめのお食事をみんなで食べましょう！

